

長糸びより

令和5年度第1号
令和5年6月19日

令和5年6月14日(水)、令和5年度第1回の長糸小学校学校運営協議会を開催しました。アフターコロナ期の最中、委員の皆様は学校に集まっていたいただき、対面型で開催しました。

まずは、5月末に校区合同会を終えてひとまわり成長した子どもたちの学習の様子を参観していただきました。委員の皆様には、子ども達の姿を温かく見守っていただきました。

【委員の皆様のご感想】

- 1年生は元気があり、手も挙げていたのが印象的でした。上級生は落ち着きがあり、先生の話に聞き入っていました。マスクがないのが、さわやかでした。
- 授業の雰囲気がよく、活気がありました。先生の質問にもぱっと手が上がり、はきはきと答えていました。
- どの学年もとても元気がよく、安心しました。1年生も活発に発表できていました。上級生のクラスを見ると、やはり落ち着きがあり、友達の意見もしっかり聞けていたと思います。素晴らしかった運動会を終えて、それぞれの成長を今後、勉強に生かしていけたらと思います。
- 全学年の授業を見て、勉強に意欲的に取り組む姿がとても微笑ましく思いました。
- どの学級の子も集中して学習できていて、楽しそうに参加できていると感じました。先生と児童の関係も、とてもよいと思いました。子どもも先生も、表情がとてもよいですね。
- 授業展開の難しさを感じられた。児童の能力・特性が様々であり、先生が思い描いた方向に進められているのか、到達しているのか、少し心配になった。
- 子ども達がみんな元気で、こちらが元気をもらいました。このまま、個性を伸ばしてください。
- 1年生の発表のときの手の挙げ方がとても上手。椅子を机の中に入れて発表する姿勢がすごいと思いました。廊下や教室の中もよく片付いていて、勉強や生活の環境が整っていると感じました。廊下には、「あじさい」や「竹の問題」など長糸に関係するクイズや豆知識があったり、3・4年生では、子ども達が本の紹介を貼ってあったりと、とてもよかったです。
- どの学級も子ども達が元気に発表していて、楽しいクラスになっていると思います。昔、自分達が受けた授業と違って、各人の意見をみんなが受け止めているのが、時代の違いかなと思いました。
- 教室内がきちんと整理整頓されていて、日々落ち着いて学習しているのだなと感じました。みんな、よく集中していたと思います。

子ども達の様子をじっくり、そして微笑ましく見ていただき、ありがとうございます。今後も、子ども達の個性を生かして、学級全体そして学校全体で子ども達の資質・能力を伸ばしていきます。

本年度は11名の学校運営協議委員です！

協議会の始まりに際しまして、本年度の学校運営協議委員の皆様へ、教育委員会からの委嘱状をお渡ししました。
一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



お名前	お名前
【委員長】仲西 まゆみ 様	【副委員長】西 重昭 様
福井 隆士 様	松尾 純子 様
嘉村 文枝 様	祖田 伸二 様
波多江 秀和 様	吉丸 直子 様
吉丸 成美 様	中尾 祐二 様
田中 真子 様	
事務局	
校長 安河内 勇一	教頭 二串 英一
主幹教諭 白井 のり子	主任主事 八木 静

学校経営の基本方針の説明・承認

協議会では、学校長より、アフターコロナ期を迎えた本年度の学校経営の方針を説明し、承認いただきました。本年度は特に、次の五つを重点的に取り組みます。

アフターコロナ期における取組の重点①	アフターコロナ期における取組の重点②
<p>ふるさと学習の充実</p> <p>長系の人・もの・ことに触れ、地域への愛着を深める</p> <p>校区合同の取組</p> <p>校区合同運動会、文化祭、地域振興大会、全校田植え、稲刈り等</p> <p>生活科・総合的な学習の時間の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年:生活科(昔遊び)シニアクラブの皆様 ・2年:生活科(校区探検)地域の人・もの ・3年:総合(校区のよさ)地域の産業や文化 ・4年:総合(みらいカフェ)地域のお年寄りの方々 ・5年:総合(環境について)地域の環境を見つめよう ・6年:総合(地域貢献)自分たちができること 	<p>縦割り活動の充実</p> <p>1年生から6年生まで、みんな仲良し</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高学年児童は下級生を思いやるやさしさを ●低学年児童は上級生をよきモデルとして <p>長系小フェスティバル(秋に実施予定)</p> <p>縦割り班ごとに遊びのコーナーを作ります。 保護者や地域の皆様もお招きし、一緒に遊んでください</p>

アフターコロナ期における取組の重点③

拡大学校運営協議会(セクション会議)の開催

熟議を通して、テーマを決め、共通の取組を行う

学びづくり 学校運営協議会委員 PTA役員(教育推進) 学校職員 (学びづくり部)	安心・つながりづくり 学校運営協議会委員 PTA役員(広報活動) 学校職員 (安心・つながりづくり部)	地域連携づくり 学校運営協議会委員 PTA役員(地域生活) 学校職員 (安全・健康づくり部)
--	--	---

7月開催予定

アフターコロナ期における取組の重点④

体育科学習研究発表会の実施

子どもたちに体育科学習の楽しさを味わって欲しい!

福岡地区体育科教育研究大会
令和5年 11月10日(金) 長糸小学校

- 糸島地区の体育科研究会の教員が長糸小に来て、授業をする
- 宗像地区、糟屋地区、筑紫地区の先生方が参観する。

・1年: 体育(波多江小教員)	・4年体育(可也小教員)
・2年: 体育(引津小教員)	・5年体育(雷山小教員)
・3年: 保健(前原小教員)	・6年保健(怡土小教員)

いろいろな学校の先生との出会いも楽しいんで欲しい!

アフターコロナ期における取組の重点⑤

働き方改革の充実

教師は最大の教育環境

子どもにとって、目の前にいる先生がいつも明るく、生き生きとした姿を見ることが大切である。

業務過多 → 超過勤務 → ストレス

学習指導のみならず、学校が抱える課題は、より複雑化・困難化している

教師、一人一人の心身の健康を大切にしていこう



仲西委員長のお言葉に、「『小さいこと』を生かした地域連携」という言葉がありました。

現在、学校教育で大切にしている「子ども主体の学び」。これまで、どちらかと言えば教師主導で教えがちだった授業を、子どもと共に学び合う授業へと転換することで、学校で学習していることの価値を感じ、自分の生活に生かしていくことをねらいとしています。

「子ども主体の学び」の実現に向けて、小規模でつながりやすい長糸のよさを生かして、学校・家庭・地域の新しい連携の在り方を模索する一年にしていきたいと思ひます。

「アフターコロナ期に、長糸発信の教育を」

本年度は、昨年度よりも新型コロナウイルス感染症の蔓延が収まりつつあり、コロナ禍前の教育活動を取り戻しつつあります。

コミュニティ・スクールがスタートして18年目を数える本年度。コロナ禍前の教育活動をそのまま取り戻すのではなく、「温故知新」の精神で、これまでの長糸のよさを生かした、これからの時代に適した長糸の学校教育・家庭教育・地域教育を、学校運営協議会委員の皆様の知恵を結集して展開していく所存です。

<第1号 文責:教頭 二串 英一>